会

と同じ道はたどらな

61

して独自性を出すか、

ワン」を意識しております。

私どもはすべてに

私ども

ります。

け、

No.5

毙 行 下諏訪町教育委員会 生涯学習

編集委員会 〒 393-8501 長野県諏訪部下諏訪町4611-40 (下諏訪総合文化センター内) ☎0266-27-1111(内線718) FAX 0266-28-0131 E-mail=syougai@town. shimosuwa.lg.jp

「写真の道| オンリーワンを目指

西赤砂 若 杉 貞 夫

13 103 250 48 128 250

諏訪デジカメネットの会

ます。 ステッ

その

是は 是は 是は咲く いつか生れる者に 是は 是は 是は咲く 私は何を残しただろう 7回 花言葉写真展

個々に撮影指導します。

ステ

プBは教場での本格講習。

か

ステップC:写真の活用で更に 結成以来十四年にもなります 写真の活用を目指してお はABCの三ステップに 諏訪デジカメネッ 撮った写真を編 傑作写真が撮りた 残した ŀ 集 ます。 写真集・タペストリー・ 白鳥写真集・趣味の作品集・ 写真の質を高めております。 具体化します。 自作クラブを立ち上げて趣味を 真に付加価値を付け、 テップCは写真だけでなく、 プソフト等で画像の編集を学び ラマ写真集・旅行等の思 た正式掛け軸・写真入れ替え 由 可。 な特製SDN-あんどん・ 会の中の有志が集まって ワードやフォトショ 例えば写真を使 作品にし のれん・

付加価値を高め、

飾り、

ステッ

質を高め、 プ B

発表したい。

ステッ

ブ Á

> 志撮影会等でその場に応じて がなかなか道遠し、 プAは教場で座学を行 間、 バスハイク・ 技深しです

> > んで

撮る

は酉年にちな

チフレーズ

今年のキ

す。 ムバックテン即ち十歳若返ろN―10」とも呼びます。「カ ジカメネットの会は略称 問が多くなります。 出がおっくうになり、 意識して積極的です。 特に教場内では十歳若い自分を ークが鈍ります。私ども諏訪デ は私たちのキーワードです 年々加齢とともに遠出、 笑い フットワ S D B 早

写 ス

Z加価値の付いたステップC 楽しみを味わっております 「オンリー 苦労のあ 如何に 他

出して観てもらいます。 ることにやりがいと喜びを感じ ております。 を子や孫、 作品は 親戚友人等に贈呈 のこす道」 本棚から時 で、 ||々取 作 す

多彩です。 写真自分史と

思い立ったが吉日です。 の道です。 をご一緒しましょう。 の会」の毎年努力している挑 方は趣味悠々・若返りの 以上が「諏訪デジカメネッ 初歩の方も歓迎です。 ご賛同 世

クを軽く」

で

⁻フットワー

H28 町民総合文化祭出品風景

■諏訪湖博物館の6月の休館日は、5・12・19・26日です。

フルートの音色に魅せられて

湖畔町北 堀 内 昌 明



フルート入門講座との出会い

まで個人レッスンを受けており ルート教室を紹介され、 たまたま音楽好きの知人からフ 素晴らしいなと考えていました。 て演奏ができるようになれれば れには何か楽器を習い身につけ する趣味を持ちたいと思い、そ 義に過ごすため、人生を豊かに 定年後の有り余る時間を有意 数年前

> ざかっていました。 くフルートに触れる機会から遠 訪町に帰郷してからは、 ましたが、 御柱祭の熱気も冷めやらぬ五 の公民館生涯学習欄に、 『月刊クローズアップし 昨年の暮れに下諏 しばら

喜んで応募しました。 ょうど良い講座に巡り会えたと、 が五百円とお手頃感もあり、 から九十分間(全十回)の講習料 ました。七月、八月の午前十時 もすわ』 『フルート入門講座』を見つけ ち

て現在に至っております。 に四回(週一回)の活動を継続 しむ会』と名付け、九月より月 賛同者を募り、 更に、講座を修了後も有志の 『フルートを楽

メンバー のフルートへの思い

は、 トのやさしい音色への憧れや、 入門講座に参加したメンバー それぞれに銀色に輝くフル

1

動となっています。 ようになりたい等々、様々なフ やっていたが、フルートだけは ラスバンドでさまざまな楽器を 中断していた方、中学生の頃ブ 若い頃に旦那様に買ってもらっ ルートへの思いを共有しての活 自分も楽しくフルートを吹ける ており、その音色に魅せられ、 子どもが学生時代に専門でやっ 未経験なので興味があったとか て以来、子育てや仕事に追われ

ます。 やピアノ伴奏付きで、皆がステ 来的には、様々なアンサンブル にレッスンを依頼し、それなり しい曲にも挑戦しています。将 にプレッシャーを感じながら難 ることを夢見て練習に励んでい ージで成果発表できるようにな 自分たちだけの基本練習の 月に二回はプロの女性講 師 他

フルートを通じて 自分発見の旅へ

それは、 練習の中で自然と身についたお る思わぬ副次効果もあります。 フルートを「吹く、ことによ **%腹式呼吸**、が日々の

> かげ いと思います。 旅を、これから楽しんで参りた に、フルートを通じて、 にやり続けること』を合い言葉 な体になったと実感しています。 には気づかなかった自分発見 『何かをやり遂げるより、 か、 風邪をひきにくい 若い 地道 健康 頃

学自由。 方は、 安心ください。若い女性の講師 吹いたことが全くない方でもご フルートを持っていない方や、 室に足を運んでみて下さい。 十分から文化センター二階音楽 奏を楽しんでみたいと思われる 私たちと一緒に、 『フルートを楽しむ会』では 基本から優しく親切に指導 毎週火曜日の午前九時三 お気軽にどうぞ。 フル 1 ŀ 演



地域と共に育つ学校

なぎがまСS運営委員会 委員長 西村 厚志

~なぎがま С S について~

平成27年発足の「なぎがまコミュニティスクール(以下 CSと略)運営委員会」も、年を重ねると共に仕組みも整 ってきました。年3回開催の総括会議では、年度当初に、 下諏訪中学校、下諏訪南小学校両校の基本方針をお聞きし、 中間時はその進捗状況を見つつ、年度末には一年間の評価



ピアノとドラムのコラボ

を行います。子どもたちの学習状況、情操教育、いじめや不登校の問題等についても、住民目線から活発な話し合いが行われます。総括会議のもとに、学校支援、地域連携、広報の三部会があり、 事業計画の確認、成果や今後の課題等について話し合われます。



クラブ活動支援 (工業コマ)

1 学校支援部による多彩な取り組み

昨年度の活動では、読書ボランティアの皆様による読み聞かせ、登下校や校外授業時の見守り、ピアノとドラムのコラボや諏訪カルテットの演奏、大相撲荒汐部屋の力士さんとの交流、プログラミング、英語学習、スケート指導、農業体験、折り紙や手品、救急救命士に習うAED使用法、各クラブ活動の講師さん等、多岐にわたる分野の皆様にお手伝いいただきました。



AED体験

2 地域行事の情報共有や子どもたちの参加・参画を推進する地域連携部

地区PTA、分館役員さん等々子どもたちを交え一堂に会し、地域連携合同会議を開催。中学生や高学年の生徒は、一部の出し物を任され、企画の楽しさや責任感を学んできています。また地域の高齢者との交流や文化祭への出展、スポーツ交流等、子どもたちが地域の大人や先輩、後輩の大勢と関わることができる場を今後も提供していきます。

3 地域の広報誌「なぎがまCSだより」の発行…広報部

発足当時からの広報誌「なぎがまCSだより」は、この三月に第6 号が発刊されました。関係エリア内の各戸回覧で、活動内容や子ども たちのスナップ写真、トピックス等をフルカラー版で紹介しています。 お手元に回覧された折には、ぜひご一読を。

なぎがまCSだより

地域の皆様全員を良き指導者、支援者として、全ての子どもたちが

健康で立派に未来を担う人間に育つことを切に願っています。ご協力いただいた皆様に、厚く御礼申 し上げますとともに、今後もより多くの皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

連絡先 : 下諏訪中学校 ☎27-3000 下諏訪南小学校 ☎27-5000

子どもたちと学校と地域に寄り添った活動を

ノース下諏訪ネットワーク委員会 依田 秀人

下諏訪社中学校、下諏訪北小学校の児童生徒が社会を生き抜く力を持てるよう、学校と保護者や 地域が連携してサポートするのが、ノース下諏訪ネットワーク委員会の役割です。

28年度の活動を以下に紹介します。

1 学校支援部

学習サポートを行った「寺子屋やしろ」、社中美術部や北小クラブ活動の指導など、様々な場面に地域の人たちが携わりました。

社中生が北小児童に「読み聞かせ」を行う際に、読み聞かせのアドバイスをしたり、木製椅子の補修を行う際の指導も行いました。



社中生による木製椅子の修理

2 地域連携部

児童・生徒たちが、学校、地区の行事に積極的に参加するように働きかけを行いました。御柱年に合わせて実施された「北小おんばしら」では、曳行路の清掃や交通整理を行いました。

3 広報部



北小おんばしらで交通整理

荒汐部屋力士との会食

ノース下諏訪ネットワークだよりを年2回発行し、対象となる地域住民 に活動の様子を知らせました。

4 その他

南信教育事務所主催の「地域ぐるみで子どもを育てるフォーラム」にて、学校と地域が連携している様子をスライドを使って紹介しました。子どもたちが地域の行事などに関わって認められることで自信が生まれ、それが自己肯定感につながることを強調しました。



伊那市のフォーラムにて

* *

ボランティアによる一方的な支援ではなく、支援を通して大人も成長する。その相乗効果により学校も地域も活性化する。それが大事ではないかと、一年を通じて感じました。

今後も子どもたちと学校と地域に寄り添った活動を続けてゆきたいと思います。

連絡先 : 下諏訪社中学校 ☎28-7600 下諏訪北小学校 ☎27-2288

読書文化のまち「しもすわ」をめざして

紹介者

北原



からすのパンやさん

かこ さとし 作 (情成社)

からすのパンやさん

100

からすのパン屋さんは、おもしろいパンをいっぱい作ります。

どのパンが食べたいかな? 見ているだけでわくわくするよ。 かわいい等ちゃんカラス、個性あふれるお客さんカラス達も ひとりひとり (一朔一朔?)、じっくり見てね。

紹介者:下提款中学校 PTA 企業委員会 要本田女子

٠

KA KARAK

A.

0



絵本は、

町図書館ほ

か学校等の図書館でも借りることができます

ラト。

ここに紹

介した

三年目を迎えた「十冊の絵本」プロジェ

の絵本も選ばれています。

何世代にもわたって読み継がれてきた絵本もあれば、

最

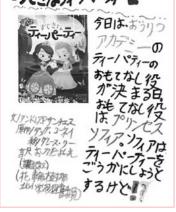
新発行

h

おばあちゃんのお孫さんへの読み聞かせを通して、感想を話し合

同じ本を親子で、また、おじいちゃ





紹介者

介者

沢登

紹介者

竹花



樋

翔







ピーテル はないちはへ 100 K 4668 441 とうれんとうさんは はなを そだています。 フムがくうかんじ いまとうさんの かねに はなを 様んで まろの はないりはまさ วะเมื่อเรื่อ ชะริชา はられれらう。 とこうか おかりれお知れれずまたまま 思発してはいました。 そくだでラルは きこざれ とうさんに おかりをとびがいっくことになりました。 カルスタ ほうげんればじまりとう。... そっでピーテルは手こざればすかのって 画面のはいい夢とかいそうが 色田いない、タルシャランション・ラグラ 教子です。メインのものがりのけかにも あみれたいる ひとや 事物たらも まくみうと チたりの おははしがかくれているような すみずみまで見逃せない絵本です。 ぜひ こどももおとりも ゆたりと祭しんで 読れてない。

と教えてくれる 素敵な一冊です。

うなんていうのもすてきですね 紹介者 木田

「ちいさいおうち」 Estantententine in his Weestvoor, enthonias vot 950 いていたまです。 HidoHolicastrarastr..... CONTRACTOR CASSOCIATIONS のかといるしいこと! ところがある点、ちいさいおうちの前りを首節家が走り出し、ちいさいおうちの第にどれ が乗り、もいさいおうもの子を発予値が売るようになり・・・。 つまり、ちいろいおうちの前りはくまち>になってしまったのです そのときのちいさいおうちの苦しい前に、思わず宿も苦しくなります。 cional susuascentantical advisors interior けてくれ、昔のように知合わちいさな話の正につれていってくれるのです。 そのときの 幸 せそうなないさいおうちの誰に、見わず質がこばれます。 本当の、かせってなんだろうすと、考えさせられるすてきな一様です! それと、「逆と異の表現其の心にすてきな秘密が疑されています。!! ぜつ見てくださいね。



紹介者

 \blacksquare

明

星?王子さま Le FLEEST Three Petit drafteso- Prince ナハラ砂族に不中報した パイロットの「反く」は 不思議な子供にお会れた。 287 夫して、 たしい きみは別の星から 来たの?」 TILLIAMEN BORE

介者 中 緒

紹介者 野村

大人も子どもも本を手に

~昨年度の読書推進のプロジェクトから~ 下諏訪町読書推進委員会



制作 下諏訪社中学校図書委員会·美術部



制作 花田養護学校



下諏訪向陽高等学校図書委員会 制作



制作 下諏訪中学校図書委員会

のポスターを制作してもらいました。町内の各施設や店先で見かけられた方も多いのではない 読書を家庭に!これからもよろしくお願いします。 町内にある中学校、 養護学校の皆さんに、 町内 斉家庭読書の日」

この一年間、

【下諏訪の温泉調べ】

により興味をもっても

子どもたちは、

下諏訪

設もたくさんある。 源泉は二種類、

温泉

ふるさとのよさを UMで伝えよう

二十八年度五年三組

南小「みずべの時間」の実践から



【下諏訪温泉のCMを作ろう】

をみて、下諏訪のPRCMを制作 し、応募したいと願った。 bnふるさとCM大賞の応募案内 ほしいと考えた子どもたちは、 かった。そして、ふるさと下諏訪 や食べ物がたくさんあることがわ し合うと、下諏訪には有名な場所 「みずべ」のテーマを考える中 他の地域の人にもっと訪れて 下諏訪のよいところなどを出 a

くることになった。 という意見が出た。みんなが賛成 ことでそう思ってもらえるのでは ことだから、温泉のよさを伝える なら現地でなければ体験できない みたいと思うかを話し合い、 どんなCMなら、下諏訪に来て 温泉をテーマとしたCMをつ 温泉

> どこに問い合わせ、 CM制作をしたいと思い始めた。 クトを出す。 ズアップして、音や映像にインパ をとったCMを見てポイントを話 さを伝えるために、今までに大賞 いている時間に撮影を行わせてい 営業時間なども考えて、 よいのか観光協会に相談しました。 らうために、 んにお願いすることになった。 ただくことにして、 【台本づくり・協力施設探し】 三十秒間で効果的に下諏訪のよ 本物の温泉施設で撮影するため 「見せたい部分をクロー 本物の温泉を使った 」ということにまと お願いすれば かめや旅館さ 旅館の空

【チームに分かれての準備 そして撮影]

まった。

向けて、 Þ スムーズな撮影に きるのは一時間。 道具、 旅館をお借りで 連絡 シナリオ など

かで話し合い、

イベントも合わ

せ

ジで『CM大賞』と検索すると見るこ作品の動画は、下諏訪町のホームペー

とができます。

儀象堂の足湯にて

リハ サルのワ る。課題の をつなげることで動きを工夫した。 の係に分かれてリハー しずつ動かしてコマ取りし、それ 【お世話になった方々に、 感謝の気持ちを伝えたい】 「御柱を曳くシーン」

を伝えに行く。 全員がそれぞれ手紙を書き、 しい。感謝の気持ちを伝えるため、 お世話になった旅館・儀象堂の 出来上がったCMを見てほ お礼

【CMをもっと多くの人に】

んでいる 保護者の方から、 「下諏訪に住

人にもっ

町長さんへの贈呈式

だき、役 見をいた という意 ったら。」 見てもら と C M を

願いに行く。役場では、 堂で動画を流してもらえるようお のDVDの贈呈式を北小と合同 町長さん

場や儀象

送を計画する。上映会か昼の放送 いという希望があり、校内での放 先生方からも、CMを見てみ

で行なった。



が満員になるほどお客さんが集ま 日は予想以上に人気があり、 て上映会を行うことになった。

・サル

を重

【まとめ

持ちが一層強くなっていった。 に触れ、ふるさとを大切に思う気 たくさんの地域の人のあたたかさ ることができた。また、 た下諏訪のよさをたくさん見つけ 子どもたちは、CM 知っているようで知らなかっ りを 活動中に

ち、 てきたみずべの時間の学習になり 他のチームの子どもたちが協力し ました。 る気持ちが子どもたちの中に育っ ようとする姿も見られるようにな 自分の役割に責任をもって活動す れて活動したことで、一人一人が さらに、制作中にチームに分か クラスのまとまりを大切にす 自分たちの活動に誇りをも チームのお願いに対し、

◆◆◆ 町立図書館のおすすめ本コーナー ◆◆◆

「風の果て 上・下」 藤沢 周平著 文春文庫

若いころからの町道場仲間五人を中心にした物語。出だしに軽輩の子か ら筆頭家老に登りつめた又左衛門にあてて、才能に恵まれながらもあえ て無禄の道を選んだ市乃丞から果たし状が届く。そして五日後の果たし 合いで長編は閉じる。仲間内からなにゆえの果たし状か。不審をはらす べく又左衛門がとった行動と共に謎解きが回想的に挿入される。しかし 市乃丞の心のうちは読めぬまま、その日がやってくる。二人とは対照的 な人生の庄六にも注目。



Τ 書評ボランティア

紹介した本は図書館で借りられます。お電話でも予約が可能です。 下諏訪町立図書館 🕿27-5555

教育委員会からのおしらせ

ー 下諏訪を学ぶ ① ー 町民大学

題:「江戸時代の暮らしと文化 パートⅡ ~衣・食・住を中心に~」

師:宮坂 徹 諏訪湖博物館・赤彦記念館 元館長

日 時:**6月11日(日)** 午後1時30分~午後3時00分

会場:文化センター2階 集会室 ※当日受付可(受講料100円)

江戸という時代は、その期間が260年余という長期安定の時代で、様々な点で現代の私たちの暮 らしの原点といえる時代です。

生活様式やものの見方、考え方も欧米化している現代ですが、江戸という時代の文化を覗きなが ら、「日本的」な私たちって何だろうを検証してみたいと思います。昨年話し切れなかった部分を 補完させていただきます。(講師コメント)

お問い合わせ 下諏訪町公民館 ☎28-0002

えってくる。 ただただ知り合い

んと三人で食べた夕食、初めて見た蚊帳吊りのさんと向き合い列車に乗っていったこと、奥さ 乱舞する光景が がりの中に点在しているばかりであるが、 そしてKさんに連れられて見たホタル 記憶の底 から鮮やかによみ

 \mathcal{O}

K

だろうがために、誘ってくれたKさんのことを の子どもが喜ぶ姿を見たい

返事をしたように思う。 とがあっ を見たいという好奇心が勝 く不安より、 半世紀以上も前のこと、 た。 暗 Kさんと二人、 闇の中にホタルが飛び交う様子 思い 知らない場所に行 出すことがらは

にホタルを見に来ないか。

と誘っ

ってくれたこ

感じのおじさんであった。

そのKさんが、ある夏の日、

「おじさんの家

を見せていた方で、

五十歳くらいで、気さくな

議 立っている子どもの頃の自分と、そこまで案 辺りに飛び交うホ Kさんというの をしてくれたKさんの姿である。 なものでも見ているかのように声もなく突 は、 その頃仕事で時々家に顔

夏が近づくと思い出す光景がある。 タルの姿と、それを何か Ш 裾 0不 \blacksquare

山田田

孝實